

令和2年12月17日

▼タイトル

令和2年度展示「渋沢栄一と藤樹神社」を開催します。

▼概要

「日本近代資本主義の父」と呼ばれた実業家・渋沢栄一（1840～1931）は、実践を重んじる陽明学に共感していたことから、大正10年（1921）、日本陽明学の祖・中江藤樹を祀る藤樹神社の創立に伴う「藤樹神社創立協賛会」の顧問に就任、創立資金として多額の寄付を行うなど大きく貢献しました。中江藤樹や藤樹神社にとって所縁ある人物の一人と言えます。

今回の特別展示では、令和6年度（2024）に刷新される一万円札の紙幣デザインに指定され、令和3年大河ドラマ「晴天を衝け」の主人公としても注目を集めていることから、藤樹神社が所蔵する本人直筆の書や関連資料などを展示し、渋沢栄一と藤樹神社の関係をご紹介します。

▼展示開始日

令和3年1月5日（火）～3月31日（水）

休館日は毎週月曜日（祝日および振替休日を除く）・祝日および振替休日の翌日（土曜日または日曜日を除く）・12月29日から1月3日まで

▼場所

近江聖人中江藤樹記念館 第1展示室

▼展示例

渋沢栄一書跡（額装1点、軸装1点）、渋沢栄一写真、藤樹神社鎮座祭写真

▼対象

全来館者

▼問い合わせ先

○所 属：近江聖人中江藤樹記念館・文化財課

○担 当：主事 前田 千尋

○電話番号：0740（32）0330

○ファックス：0740（32）0330